

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動収入	介護保険事業収入	133,587,000	134,154,073	△567,073	
	居宅介護料収入(介護報酬収入)	65,400,000	65,879,665	△479,665	
	介護報酬収入	58,550,000	59,210,232	△660,232	
	介護予防報酬収入	6,850,000	6,669,433	180,567	
	居宅介護料収入(利用者負担金収入)	10,700,000	10,696,076	3,924	
	介護負担金収入(一般)	9,950,000	9,954,989	△4,989	
	介護予防負担金収入(一般)	750,000	741,087	8,913	
	利用者等利用料収入	57,300,000	57,390,453	△90,453	
	居宅介護サービス利用料収入	2,000,000	2,048,553	△48,553	
	食費収入(一般)	25,000,000	25,174,000	△174,000	
	居住費収入(一般)	30,300,000	30,167,900	132,100	
	その他の事業収入	187,000	187,879	△879	
	補助金事業収入(公費)	187,000	187,879	△879	
	老人福祉事業収入	109,650,000	123,112,030	△13,462,030	
	その他の事業収入	109,650,000	123,112,030	△13,462,030	
	管理費収入	103,500,000	116,940,548	△13,440,548	
	その他の利用料収入	6,150,000	6,171,482	△21,482	
事業活動支出	受取利息配当金収入		12,694	△12,694	
	受取利息配当金収入		12,694	△12,694	
	その他の収入	200,000	508,198	△308,198	
	雑収入	200,000	508,198	△308,198	
	事業活動収入計(1)	243,437,000	257,786,995	△14,349,995	
	人件費支出	97,200,000	97,141,013	58,987	
	職員給料支出	50,310,000	50,306,723	3,277	
	職員賞与支出	10,420,000	10,419,023	977	
	非常勤職員給与支出	14,530,000	14,516,629	13,371	
	派遣職員費支出	8,005,000	7,973,825	31,175	
	退職給付支出	2,450,000	2,443,500	6,500	
	法定福利費支出	11,485,000	11,481,313	3,687	
	事業費支出	86,662,000	83,982,669	2,679,331	
	給食費支出	17,500,000	17,473,296	26,704	
	保健衛生費支出	65,000	61,931	3,069	
	教養娯楽費支出	450,000	432,235	17,765	
	水道光熱費支出	16,560,000	16,545,275	14,725	
	消耗器具備品費支出	1,370,000	1,354,210	15,790	
	保険料支出	597,000	596,670	330	
	賃借料支出	1,570,000	1,568,850	1,150	
	車輌費支出	50,000	47,654	2,346	
	管理費返還支出	48,500,000	45,902,548	2,597,452	
	事務費支出	32,330,000	32,289,870	40,130	
事業活動支出	福利厚生費支出	300,000	287,310	12,690	
	職員被服費支出	435,000	434,280	720	
	旅費交通費支出	134,000	133,350	650	
	研修研究費支出	206,000	205,500	500	
	事務消耗品費支出	2,131,000	2,130,822	178	
	印刷製本費支出	20,000	19,140	860	
	修繕費支出	5,503,000	5,501,782	1,218	
	通信運搬費支出	750,000	742,283	7,717	
	広報費支出	615,000	614,720	280	
	業務委託費支出	9,689,000	9,688,120	880	
	手数料支出	3,390,000	3,388,947	1,053	
	土地・建物賃借料支出	497,000	496,070	930	
	租税公課支出	6,575,000	6,572,352	2,648	
	保守料支出	2,005,000	2,004,961	39	
	涉外費支出	80,000	70,233	9,767	
	支払利息支出	1,805,000	1,804,180	820	
	支払利息支出	1,805,000	1,804,180	820	
	事業活動支出計(2)	217,997,000	215,217,732	2,779,268	
施設収入	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	25,440,000	42,569,263	△17,129,263	
	施設整備等補助金収入	1,683,000	1,310,000	373,000	
	施設整備等補助金収入	1,683,000	1,310,000	373,000	
	施設整備等収入計(4)	1,683,000	1,310,000	373,000	

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
整備等による収支	設備資金借入金元金償還支出	31,421,000	31,421,000		
	設備資金借入金元金償還支出	31,421,000	31,421,000		
	固定資産取得支出	4,977,000	4,758,021	218,979	
	器具及び備品取得支出	4,900,000	4,681,521	218,479	
	その他の取得支出	77,000	76,500	500	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	563,000	562,320	680	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	563,000	562,320	680	
	施設整備等支出計(5)	36,961,000	36,741,341	219,659	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△35,278,000	△35,431,341	153,341	
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	48,500,000	45,902,548	2,597,452	
	長期預り金積立資産取崩収入	48,500,000	45,902,548	2,597,452	
	その他の活動収入計(7)	48,500,000	45,902,548	2,597,452	
	積立資産支出	32,500,000	42,500,000	△10,000,000	
	長期預り金積立資産支出	32,500,000	42,500,000	△10,000,000	
	事業区分間繰入金支出	10,000,000	362,422	9,637,578	
	事業区分間繰入金支出	10,000,000	362,422	9,637,578	
	拠点区分間繰入金支出		24,784,470	△24,784,470	
	拠点区分間繰入金支出		24,784,470	△24,784,470	
予備費支出(10)	その他の活動支出計(8)	42,500,000	67,646,892	△25,146,892	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	6,000,000	△21,744,344	27,744,344	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△3,838,000	△14,606,422	10,768,422	
前期末支払資金残高(12)		69,209,684	69,209,684		
当期末支払資金残高(11)+(12)		65,371,684	54,603,262	10,768,422	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サ 益 ビ ス 活 動 增 減 の 部	介護保険事業収益	134,154,073	124,828,856	9,325,217
	居宅介護料収益 (介護報酬収益)	65,879,665	59,088,332	6,791,333
	介護報酬収益	59,210,232	54,290,434	4,919,798
	介護予防報酬収益	6,669,433	4,797,898	1,871,535
	居宅介護料収益 (利用者負担金収益)	10,696,076	10,097,068	599,008
	介護負担金収益(一般)	9,954,989	9,542,144	412,845
	介護予防負担金収益(一般)	741,087	554,924	186,163
	利用者等利用料収益	57,390,453	53,105,256	4,285,197
	居宅介護サービス利用料収益	2,048,553	1,999,956	48,597
	食費収益(一般)	25,174,000	23,844,000	1,330,000
	居住費収益(一般)	30,167,900	27,261,300	2,906,600
	その他の事業収益	187,879	2,538,200	△2,350,321
	補助金事業収益(公費)	187,879	2,538,200	△2,350,321
	老人福祉事業収益	80,612,030	93,657,347	△13,045,317
	その他の事業収益	80,612,030	93,657,347	△13,045,317
	管理費収益	74,440,548	87,521,560	△13,081,012
	その他の利用料収益	6,171,482	6,135,787	35,695
	サービス活動収益計(1)	214,766,103	218,486,203	△3,720,100
人件費	人件費	97,519,024	88,120,974	9,398,050
	職員給料	50,306,723	41,923,695	8,383,028
	職員賞与	5,682,668	7,181,223	△1,498,555
	賞与引当金繰入	6,489,366	4,642,200	1,847,166
	非常勤職員給与	14,516,629	14,365,619	151,010
	派遣職員費	7,973,825	9,178,234	△1,204,409
	退職給付費用	1,068,500	1,012,000	56,500
	法定福利費	11,481,313	9,818,003	1,663,310
	事業費	38,080,121	35,538,767	2,541,354
	給食費	17,473,296	16,477,798	995,498
	保健衛生費	61,931	48,098	13,833
	教養娯楽費	432,235	213,589	218,646
	水道光熱費	16,545,275	15,096,250	1,449,025
	消耗器具備品費	1,354,210	1,633,744	△279,534
	保険料	596,670	507,413	89,257
	賃借料	1,568,850	1,514,128	54,722
	車輌費	47,654	47,747	△93
	事務費	32,289,870	22,859,631	9,430,239
	福利厚生費	287,310	268,380	18,930
	職員被服費	434,280	23,056	411,224
	旅費交通費	133,350	283,425	△150,075
	研修研究費	205,500	82,400	123,100
	事務消耗品費	2,130,822	1,257,723	873,099
費用	印刷製本費	19,140	36,740	△17,600
	修繕費	5,501,782	1,905,157	3,596,625
	通信運搬費	742,283	645,429	96,854
	広報費	614,720	520,000	94,720
	業務委託費	9,688,120	5,741,334	3,946,786
	手数料	3,388,947	3,662,605	△273,658
	土地・建物賃借料	496,070		496,070
	租税公課	6,572,352	6,421,461	150,891
	保守料	2,004,961	1,903,581	101,380
	涉外費	70,233	108,340	△38,107
減価償却費	減価償却費	12,815,044	20,440,814	△7,625,770
	減価償却費	12,815,044	20,440,814	△7,625,770

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動外増減の部	国庫補助金等特別積立金取崩額	△476,711	△343,618	△133,093
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△476,711	△343,618	△133,093
	サービス活動費用計(2)	180,227,348	166,616,568	13,610,780
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	34,538,755	51,869,635	△17,330,880
特別増減の部	受取利息配当金収益	12,694	262	12,432
	受取利息配当金収益	12,694	262	12,432
	その他のサービス活動外収益	508,198	189,620	318,578
	雑収益	508,198	189,620	318,578
	サービス活動外収益計(4)	520,892	189,882	331,010
	支払利息	1,804,180	2,516,620	△712,440
	支払利息	1,804,180	2,516,620	△712,440
	借入金利息	1,804,180	2,516,620	△712,440
	サービス活動外費用計(5)	1,804,180	2,516,620	△712,440
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△1,283,288	△2,326,738	1,043,450
経常増減差額(7)=(3)+(6)		33,255,467	49,542,897	△16,287,430
繰越活動増減差額の部	施設整備等補助金収益	1,310,000		1,310,000
	施設整備等補助金収益	1,310,000		1,310,000
	事業区分間固定資産移管収益	125,000	250,000	△125,000
	事業区分間固定資産移管収益	125,000	250,000	△125,000
	特別収益計(8)	1,435,000	250,000	1,185,000
	固定資産売却損・処分損		1	△1
	器具及び備品売却損・処分損		1	△1
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,310,000		1,310,000
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,310,000		1,310,000
	事業区分間繰入金費用	362,422	17,726	344,696
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		6,302,975	23,921,405	△17,618,430
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	207,895,468	183,974,063	23,921,405
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	214,198,443	207,895,468	6,302,975
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	214,198,443	207,895,468	6,302,975

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光拠点区分貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	61,119,239	79,477,146	△18,357,907	流動負債	44,611,663	46,987,137	△2,375,474
現金預金	35,654,234	54,143,485	△18,489,251	事業未払金	3,051,538	2,685,727	365,811
事業未収金	21,480,485	18,907,172	2,573,313	1年以内返済予定設備資金借入金	31,044,000	31,421,000	△377,000
未収補助金	1,310,000	1,269,100	40,900	1年以内返済予定リース債務	562,320	562,320	
立替金	92,027		92,027	未払費用	3,088,500	7,269,735	△4,181,235
前払費用	2,582,493	2,703,740	△121,247	預り金	375,939	312,000	63,939
拠点区分間貸付金		2,453,649	△2,453,649	賞与引当金	6,489,366	4,736,355	1,753,011
固定資産	324,164,058	335,623,629	△11,459,571	固定負債	124,338,794	158,917,062	△34,578,268
その他の固定資産	324,164,058	335,623,629	△11,459,571	設備資金借入金	30,711,000	61,755,000	△31,044,000
建物	226,285,131	236,192,587	△9,907,456	リース債務	2,296,140	2,858,460	△562,320
構築物	1,239,177	1,406,257	△167,080	退職給付引当金	7,383,800	6,953,200	430,600
器具及び備品	9,756,936	7,253,603	2,503,333	長期預り金	83,947,854	87,350,402	△3,402,548
有形リース資産	2,858,460	3,420,780	△562,320	負債の部合計	168,950,457	205,904,199	△36,953,742
権利	76,500		76,500	純資産の部			
長期預り金積立資産	83,947,854	87,350,402	△3,402,548	国庫補助金等特別積立金	2,134,397	1,301,108	833,289
				国庫補助金等特別積立金	2,134,397	1,301,108	833,289
				次期繰越活動増減差額	214,198,443	207,895,468	6,302,975
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	214,198,443	207,895,468	6,302,975
					6,302,975	23,921,405	△17,618,430
				純資産の部合計	216,332,840	209,196,576	7,136,264
資産の部合計	385,283,297	415,100,775	△29,817,478	負債及び純資産の部合計	385,283,297	415,100,775	△29,817,478

計算書類に対する注記

「有料老人ホームヴィラ梅光」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権外移転ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 有料老人ホームヴィラ梅光拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(11))

サービス区分が1つの拠点区分であるため省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(10))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物	226, 285, 131円
計	226, 285, 131円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 (1年以内返済予定額を含む)	61, 755, 000円
計	61, 755, 000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	676, 170, 490	449, 885, 359	226, 285, 131
構築物	1, 670, 800	431, 623	1, 239, 177
器具・備品	47, 095, 680	37, 338, 744	9, 756, 936
有形リース資産	10, 031, 625	7, 173, 165	2, 858, 460
合 計	734, 968, 595	494, 828, 891	240, 139, 704

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

もろくまクリニック 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動	介護保険事業収入	700,000	705,150	△5,150	
	居宅介護料収入(介護報酬収入)	220,000	212,790	7,210	
	介護報酬収入	220,000	212,790	7,210	
	居宅介護料収入(利用者負担金収入)	480,000	492,360	△12,360	
	介護負担金収入(一般)	480,000	492,360	△12,360	
	医療事業収入	18,925,000	19,752,711	△827,711	
	外来診療収入(公費)	13,800,000	14,444,830	△644,830	
	社会保険診療報酬支払基金収入(公費)		2,094,380	△2,094,380	
	国民健康保険団体連合会収入(公費)	13,800,000	12,350,450	1,449,550	
	外来診療収入(一般)	2,000,000	1,955,126	44,874	
	社会保険診療報酬収入(一般)		638,470	△638,470	
	国民健康保険収入(一般)	2,000,000	1,233,850	766,150	
	その他外来収入(一般)		82,806	△82,806	
	保健予防活動収入	1,900,000	1,845,945	54,055	
	その他の医療事業収入	1,875,000	2,075,693	△200,693	
	受託事業収入(公費)	1,850,000	1,999,193	△149,193	
	その他の医療事業収入	25,000	76,500	△51,500	
	(保険等査定減)	650,000	568,883	81,117	
	受取利息配当金収入		3,516	△3,516	
	受取利息配当金収入		3,516	△3,516	
	その他の収入	140,000	140,800	△800	
	雑収入	140,000	140,800	△800	
事業活動収入計(1)		19,765,000	20,602,177	△837,177	
に よ る 支 出	人件費支出	19,111,000	19,071,542	39,458	
	職員給料支出	13,395,000	13,384,249	10,751	
	職員賞与支出	2,181,000	2,180,460	540	
	非常勤職員給与支出	1,325,000	1,321,178	3,822	
	法定福利費支出	2,210,000	2,185,655	24,345	
	事業費支出	4,986,000	4,894,427	91,573	
	医薬品費支出	2,776,000	2,692,820	83,180	
	診療・療養等材料費支出	852,000	851,070	930	
	水道光熱費支出	220,000	217,486	2,514	
	消耗器具備品費支出	436,000	435,019	981	
	保険料支出	52,000	51,918	82	
	賃借料支出	650,000	646,114	3,886	
	事務費支出	2,496,000	2,462,572	33,428	
	福利厚生費支出	25,000	21,791	3,209	
	事務消耗品費支出	120,000	118,231	1,769	
	修繕費支出	83,000	82,500	500	
	通信運搬費支出	292,000	281,678	10,322	
	広報費支出	80,000	77,000	3,000	
	業務委託費支出	650,000	647,419	2,581	
	手数料支出	5,000	1,500	3,500	
	租税公課支出	416,000	415,248	752	
	保守料支出	255,000	253,481	1,519	
	涉外費支出	70,000	66,100	3,900	
	諸会費支出	500,000	497,624	2,376	
事業活動支出計(2)		26,593,000	26,428,541	164,459	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△6,828,000	△5,826,364	△1,001,636	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支 出				
	固定資産取得支出	165,000		165,000	
	器具及び備品取得支出	165,000		165,000	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	577,000	576,400	600	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	577,000	576,400	600	
施設整備等支出計(5)		742,000	576,400	165,600	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△742,000	△576,400	△165,600	
その他	収入	拠点区分間繰入金収入		12,562,115	△12,562,115
	拠点区分間繰入金収入			12,562,115	△12,562,115
	その他の活動収入計(7)			12,562,115	△12,562,115

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
 もろくまクリニック 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
の活動による収支	支				
	出				
	その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		12,562,115	△12,562,115	
	予備費支出(10)		—		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△7,570,000	6,159,351	△13,729,351	
	前期末支払資金残高(12)	1,061,015	1,061,015		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	△6,508,985	7,220,366	△13,729,351	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
もろくまクリニック 拠点区分事業活動計算書
(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	介護保険事業収益	705,150	451,580	253,570
	居宅介護料収益（介護報酬収益）	212,790	309,738	△96,948
	介護報酬収益	212,790	309,738	△96,948
	居宅介護料収益（利用者負担金収益）	492,360	141,842	350,518
	介護負担金収益（一般）	492,360	141,842	350,518
	医療事業収益	19,752,711	22,777,151	△3,024,440
	外来診療収益（公費）	14,444,830	16,473,755	△2,028,925
	社会保険診療報酬収益（公費）	2,094,380	2,227,110	△132,730
	国民健康保険団体連合会収益（公費）	12,350,450	14,246,645	△1,896,195
	外来診療収益（一般）	1,955,126	2,689,274	△734,148
	社会保険診療報酬収益（一般）	638,470	787,940	△149,470
	国民健康保険団体連合会収益（一般）	1,233,850	1,727,354	△493,504
	その他外来収益（一）	82,806	173,980	△91,174
	保健予防活動収益	1,845,945	2,051,608	△205,663
	その他の医療事業収益	2,075,693	2,534,730	△459,037
	受託事業収益（公費）	1,999,193	2,435,730	△436,537
	その他の医療事業収益	76,500	99,000	△22,500
	（保険等査定減）	568,883	972,216	△403,333
	サービス活動収益計(1)	20,457,861	23,228,731	△2,770,870
サービス活動増減の部	人件費	19,277,342	18,024,675	1,252,667
	職員給料	13,384,249	13,281,137	103,112
	職員賞与	1,095,660	1,029,990	65,670
	賞与引当金繰入	1,162,600	1,084,800	77,800
	非常勤職員給与	1,321,178	377,791	943,387
	退職給付費用	128,000	175,000	△47,000
	法定福利費	2,185,655	2,075,957	109,698
	事業費	4,745,344	5,537,541	△792,197
	医薬品費	2,543,737	2,490,381	53,356
	診療・療養等材料費	851,070	1,042,800	△191,730
	水道光熱費	217,486	228,080	△10,594
	消耗器具備品費	435,019	249,532	185,487
	保険料	51,918	134,177	△82,259
	賃借料	646,114	1,392,571	△746,457
	事務費	2,462,572	3,475,805	△1,013,233
	福利厚生費	21,791	5,367	16,424
	職員被服費		73,414	△73,414
	旅費交通費		3,750	△3,750
	事務消耗品費	118,231	240,872	△122,641
	修繕費	82,500	74,800	7,700
	通信運搬費	281,678	249,915	31,763
	広報費	77,000	159,000	△82,000
	業務委託費	647,419	773,187	△125,768
	手数料	1,500	635,825	△634,325
	租税公課	415,248	407,139	8,109
	保守料	253,481	302,296	△48,815
	涉外費	66,100	133,240	△67,140
	諸会費	497,624	417,000	80,624
	減価償却費	2,951,936	3,164,417	△212,481
	減価償却費	2,951,936	3,164,417	△212,481
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△233,000	△233,000	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△233,000	△233,000	
	サービス活動費用計(2)	29,204,194	29,969,438	△765,244

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
もろくまクリニック 拠点区分事業活動計算書
(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△8,746,333	△6,740,707	△2,005,626
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	3,516	63	3,453
	受取利息配当金収益	3,516	63	3,453
	その他のサービス活動外収益	140,800		140,800
	雑収益	140,800		140,800
	サービス活動外収益計(4)	144,316	63	144,253
サービス活動外増減の部	費用			
	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	144,316	63	144,253
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△8,602,017	△6,740,644	△1,861,373
特別増減の部	収益	12,562,115		12,562,115
	拠点区分間繰入金収益	12,562,115		12,562,115
	特別収益計(8)	12,562,115		12,562,115
	費用			
	特別費用計(9)			
特別増減差額(10)=(8)-(9)		12,562,115		12,562,115
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		3,960,098	△6,740,644	10,700,742
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	31,261,108	38,001,752	△6,740,644
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	35,221,206	31,261,108	3,960,098
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	35,221,206	31,261,108	3,960,098

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

もろくまクリニック 拠点区分貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	8,297,837	4,728,347	3,569,490	流動負債	2,475,175	4,444,639	△1,969,464
現金預金	5,182,286	1,409,496	3,772,790	事業未払金	205,439	321,254	△115,815
事業未収金	2,658,975	3,011,358	△352,383	1年以内返済予定リース債務	691,680	691,680	
医薬品	456,576	307,493	149,083	未払費用	415,456	584,936	△169,480
固定資産	32,681,949	32,175,485	506,464	拠点区分間借入金	2,453,649	△2,453,649	
その他の固定資産	32,681,949	32,175,485	506,464	賞与引当金	1,162,600	1,084,800	77,800
建物	27,063,262	28,242,010	△1,178,748	固定負債	2,888,320	570,000	2,318,320
構築物	84,598	116,935	△32,337	リース債務	2,190,320	2,190,320	
器具及び備品	2,618,722	3,754,573	△1,135,851	退職給付引当金	698,000	570,000	128,000
有形リース資産	2,882,000	2,882,000		負債の部合計	5,363,495	5,014,639	348,856
ソフトウェア	33,367	61,967	△28,600	純資産の部			
				国庫補助金等特別積立金	395,085	628,085	△233,000
				国庫補助金等特別積立金	395,085	628,085	△233,000
				次期繰越活動増減差額	35,221,206	31,261,108	3,960,098
				次期繰越活動増減差額	35,221,206	31,261,108	3,960,098
				(うち当期活動増減差額)	3,960,098	△6,740,644	10,700,742
				純資産の部合計	35,616,291	31,889,193	3,727,098
資産の部合計	40,979,786	36,903,832	4,075,954	負債及び純資産の部合計	40,979,786	36,903,832	4,075,954

計算書類に対する注記

「もろくまクリニック」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) もろくまクリニック拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3(11)）

- ・サービス区分が1つの拠点区分であるため、省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3(10)）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	81,411,722	54,348,460	27,063,262
構築物	548,095	463,497	84,598
器具・備品	7,138,557	4,519,835	2,618,722
有形リース資産	3,458,400	576,400	2,882,000
合 計	92,556,774	59,908,192	32,648,582

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

有料老人ホームだんらん 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	老人福祉事業収入	19,800,000	19,717,508	82,492	
	その他の事業収入	19,800,000	19,717,508	82,492	
	管理費収入	10,100,000	10,120,496	△20,496	
	その他の利用料収入	9,700,000	9,597,012	102,988	
	その他の収入	100,000	119,018	△19,018	
	雑収入	100,000	119,018	△19,018	
	事業活動収入計(1)	19,900,000	19,836,526	63,474	
事業活動による収支	人件費支出	18,924,000	18,905,018	18,982	
	職員給料支出	2,545,000	2,538,495	6,505	
	職員賞与支出	1,210,000	1,209,225	775	
	非常勤職員給与支出	13,340,000	13,335,171	4,829	
	退職給付支出	15,000	11,656	3,344	
	法定福利費支出	1,814,000	1,810,471	3,529	
	事業費支出	15,188,000	14,957,487	230,513	
	給食費支出	3,246,000	3,245,625	375	
	教養娯楽費支出	252,000	251,395	605	
	水道光熱費支出	10,484,000	10,483,581	419	
	消耗器具備品費支出	190,000	188,890	1,110	
	保険料支出	302,000	74,560	227,440	
	賃借料支出	147,000	146,436	564	
	管理費返還支出	567,000	567,000		
	事務費支出	8,604,000	8,564,808	39,192	
	福利厚生費支出	65,000	61,065	3,935	
	職員被服費支出	12,000	11,029	971	
	研修研究費支出	16,000	15,850	150	
	事務消耗品費支出	50,000	48,944	1,056	
	印刷製本費支出	4,000	3,300	700	
	修繕費支出	1,538,000	1,521,740	16,260	
	通信運搬費支出	155,000	150,020	4,980	
	会議費支出	13,000	12,619	381	
	広報費支出	325,000	320,592	4,408	
	業務委託費支出	3,980,000	3,977,189	2,811	
	手数料支出	21,000	20,204	796	
	保守料支出	2,050,000	2,048,256	1,744	
	涉外費支出	15,000	14,000	1,000	
	雑支出	360,000	360,000		
	支払利息支出	275,000	272,088	2,912	
	支払利息支出	275,000	272,088	2,912	
	事業活動支出計(2)	42,991,000	42,699,401	291,599	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△23,091,000	△22,862,875	△228,125	
施設整備等による収支	施設整備等収入計(4)				
	設備資金借入金元金償還支出	2,704,000	2,704,000		
	設備資金借入金元金償還支出	2,704,000	2,704,000		
	施設整備等支出計(5)	2,704,000	2,704,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,704,000	△2,704,000		
その他の活動による収支	事業区分間繰入金収入	20,000,000	11,219,137	8,780,863	
	事業区分間繰入金収入	20,000,000	11,219,137	8,780,863	
	拠点区分間繰入金収入		12,222,355	△12,222,355	
	拠点区分間繰入金収入		12,222,355	△12,222,355	
	その他の活動収入計(7)	20,000,000	23,441,492	△3,441,492	
支出					
	その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	20,000,000	23,441,492	△3,441,492	

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
予備費支出(10)		—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△5,795,000	△2,125,383	△3,669,617	
前期末支払資金残高(12)	1,311,855	1,311,855		
当期末支払資金残高(11)+(12)	△4,483,145	△813,528	△3,669,617	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
有料老人ホームだんらん 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	老人福祉事業収益 運営事業収益 補助金事業収益(公費) その他の事業収益 管理費収益 その他の利用料収益 サービス活動収益計(1)	19,645,508 500,000 500,000 19,645,508 10,048,496 9,597,012 19,645,508	28,287,761 △500,000 △500,000 27,787,761 14,026,134 13,761,627 28,287,761	△8,642,253 △500,000 △500,000 △8,142,253 △3,977,638 △4,164,615 △8,642,253
	人件費	職員給料 職員賞与 賞与引当金繰入 非常勤職員給与 退職給付費用 法定福利費	18,850,841 2,538,495 389,980 408,835 13,691,404 11,656 1,810,471	17,946,856 2,692,840 271,384 455,661 12,442,537 83,807 2,000,627	903,985 △154,345 118,596 △46,826 1,248,867 △72,151 △190,156
	費用	事業費 給食費 教養娯楽費 水道光熱費 消耗器具備品費 保険料 賃借料 事務費 福利厚生費 職員被服費 研修研究費 事務消耗品費 印刷製本費 修繕費 通信運搬費 会議費 広報費 業務委託費 手数料 保守料 涉外費 雑費 減価償却費 減価償却費 国庫補助金等特別積立金取崩額 国庫補助金等特別積立金取崩額 サービス活動費用計(2)	14,617,320 3,245,625 251,395 10,483,581 188,890 301,393 146,436 8,564,808 61,065 11,029 15,850 48,944 3,300 1,521,740 150,020 12,619 320,592 3,977,189 20,204 2,048,256 14,000 360,000 15,427,291 15,427,291 △4,400,631 △4,400,631 53,059,629	15,844,329 4,833,408 249,646 9,976,020 394,223 243,666 147,366 6,643,038 43,865 114,075 7,040 794,860 180,551 320,592 2,919,065 16,548 2,207,442 12,000 27,000 15,868,289 15,868,289 △4,400,631 △4,400,631 51,901,881	△1,227,009 △1,587,783 1,749 507,561 △205,333 57,727 △930 1,921,770 17,200 11,029 15,850 △65,131 △3,740 726,880 △30,531 12,619 1,058,124 3,656 △159,186 2,000 333,000 △440,998 △440,998 △440,998 △440,998 1,157,748
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△33,414,121	△23,614,120	△9,800,001
	収益	その他のサービス活動外収益 雑収益 サービス活動外収益計(4)	119,018 119,018 119,018	1,090,678 1,090,678 1,090,678	△971,660 △971,660 △971,660
	費用	支払利息 支払利息 借入金利息 サービス活動外費用計(5)	272,088 272,088 272,088 272,088	227,005 227,005 227,005 227,005	45,083 45,083 45,083 45,083
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△153,070	863,673	△1,016,743

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△33,567,191	△22,750,447	△10,816,744
特別 増減 の部	事業区分間繰入金収益	11,219,137		11,219,137
	事業区分間繰入金収益	11,219,137		11,219,137
	拠点区分間繰入金収益	12,222,355	22,702,165	△10,479,810
	拠点区分間繰入金収益	12,222,355	22,702,165	△10,479,810
	特別収益計(8)	23,441,492	22,702,165	739,327
費用				
	特別費用計(9)			
特別増減差額(10)=(8)-(9)		23,441,492	22,702,165	739,327
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△10,125,699	△48,282	△10,077,417
繰 越 活 動 增 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	155,593,611	155,641,893	△48,282
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	145,467,912	155,593,611	△10,125,699
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	145,467,912	155,593,611	△10,125,699

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,168,865	3,238,653	△2,069,788	流動負債	5,016,628	5,223,210	△206,582
現金預金	31,231	26,879	4,352	事業未払金	387,007	382,448	4,559
事業未収金	910,801	1,944,941	△1,034,140	1年以内返済予定設備資金借入金	2,496,000	2,704,000	△208,000
未収補助金		1,040,000	△1,040,000	未払費用	1,368,553	1,317,517	51,036
前払費用	226,833	226,833		賞与引当金	765,068	819,245	△54,177
固定資産	199,838,977	215,493,101	△15,654,124	固定負債	26,123,000	29,114,000	△2,991,000
基本財産	198,357,527	213,341,905	△14,984,378	設備資金借入金	25,376,000	27,872,000	△2,496,000
土地	75,276,462	75,276,462		長期預り金	747,000	1,242,000	△495,000
建物	123,081,065	138,065,443	△14,984,378	負債の部合計	31,139,628	34,337,210	△3,197,582
その他の固定資産	1,481,450	2,151,196	△669,746	純資産の部			
建物	50,569	85,261	△34,692	国庫補助金等特別積立金	24,400,302	28,800,933	△4,400,631
構築物	629,875	712,348	△82,473	国庫補助金等特別積立金	24,400,302	28,800,933	△4,400,631
器具及び備品	744,297	1,070,045	△325,748	次期繰越活動増減差額	145,467,912	155,593,611	△10,125,699
長期前払費用	56,709	283,542	△226,833	次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	145,467,912	155,593,611	△10,125,699
					△10,125,699	△48,282	△10,077,417
資産の部合計	201,007,842	218,731,754	△17,723,912	純資産の部合計	169,868,214	184,394,544	△14,526,330
				負債及び純資産の部合計	201,007,842	218,731,754	△17,723,912

計算書類に対する注記

「有料老人ホームだんらん」拠点区分用

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等－償却原価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法
 - ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ
所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金－期末要支給額による算定
 - ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上
 - ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上
- (4) 消費税等の会計処理
 - ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 有料老人ホームだんらん拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3(11)）
 - ・サービス区分が1つの拠点区分であるため、省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3(10)）は、省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	75,276,462	0	0	75,276,462
建物	138,065,443	0	14,984,378	123,081,065
合 計	213,341,905	0	14,984,378	198,357,527

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩 該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物（基本財産）	726,344,544	603,263,479	123,081,065
建物	1,291,500	1,240,931	50,569
構築物	4,679,742	4,049,867	629,875
器具・備品	52,122,582	51,378,285	744,297
合 計	784,438,368	659,932,562	124,505,806

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

- ・令和7年度内事業廃止予定

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

高齢者向け住宅玄海園 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入	老人福祉事業収入	3,890,000	3,778,652	111,348	
		運営事業収入	90,000	90,000	90,000	
		補助金事業収入(公費)	90,000	90,000	90,000	
		その他の事業収入	3,800,000	3,778,652	21,348	
		管理費収入	1,700,000	1,681,602	18,398	
		その他の利用料収入	2,100,000	2,052,050	47,950	
	支出	その他の事業収入	45,000	45,000	△45,000	
		事業活動収入計(1)	3,890,000	3,778,652	111,348	
		人件費支出	5,965,000	5,910,564	54,436	
		非常勤職員給与支出	5,550,000	5,497,438	52,562	
施設整備等による収支	支出	法定福利費支出	415,000	413,126	1,874	
		事業費支出	3,549,000	3,544,970	4,030	
		給食費支出	1,290,000	1,289,201	799	
		保健衛生費支出	9,000	8,822	178	
		教養娯楽費支出	53,000	52,989	11	
		水道光熱費支出	1,893,000	1,892,426	574	
		消耗器具備品費支出	130,000	128,240	1,760	
		保険料支出	38,000	37,442	558	
		賃借料支出	136,000	135,850	150	
		事務費支出	1,134,000	1,114,813	19,187	
その他の活動による収支	支出	福利厚生費支出	130,000	122,800	7,200	
		職員被服費支出	75,000	73,920	1,080	
		研修研究費支出	3,000	3,000	3,000	
		事務消耗品費支出	30,000	26,418	3,582	
		修繕費支出	210,000	209,800	200	
		通信運搬費支出	85,000	83,675	1,325	
		会議費支出	10,000	9,263	737	
		業務委託費支出	370,000	368,964	1,036	
		手数料支出	1,000	550	450	
		保守料支出	220,000	219,423	577	
事業活動支出計(2)		10,648,000	10,570,347	77,653		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△6,758,000	△6,791,695	33,695		
その他の活動による収支	収入	施設整備等収入計(4)				
	支出	施設整備等支出計(5)				
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
		事業区分間繰入金収入	6,700,000	6,873,051	△173,051	
		事業区分間繰入金収入	6,700,000	6,873,051	△173,051	
		その他の活動収入計(7)	6,700,000	6,873,051	△173,051	
予備費支出し	支出	その他の活動支出計(8)				
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	6,700,000	6,873,051	△173,051	
		予備費支出(10)		—		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△58,000	81,356	△139,356	
前期末支払資金残高(12)		1,774,566	1,774,566			
当期末支払資金残高(11)+(12)		1,716,566	1,855,922	△139,356		

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
高齢者向け住宅玄海園 拠点区分事業活動計算書
(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	老人福祉事業収益	3,778,652	4,715,321	△936,669
	運営事業収益	340,000	340,000	△340,000
	補助金事業収益(公費)		340,000	△340,000
	その他の事業収益	3,778,652	4,375,321	△596,669
	管理費収益	1,681,602	1,787,071	△105,469
	その他の利用料収益	2,052,050	2,588,250	△536,200
	その他の事業収益	45,000		45,000
	サービス活動収益計(1)	3,778,652	4,715,321	△936,669
	人件費	5,910,564	4,886,252	1,024,312
	非常勤職員給与	5,497,438	4,590,037	907,401
サービス活動増減の部	法定福利費	413,126	296,215	116,911
	事業費	3,544,970	3,498,270	46,700
	給食費	1,289,201	1,570,773	△281,572
	保健衛生費	8,822		8,822
	教養娯楽費	52,989	49,358	3,631
	水道光熱費	1,892,426	1,629,436	262,990
	消耗器具備品費	128,240	68,762	59,478
	保険料	37,442	40,343	△2,901
	賃借料	135,850	137,918	△2,068
	車輌費		1,680	△1,680
用	事務費	1,114,813	791,252	323,561
	福利厚生費	122,800	29,040	93,760
	職員被服費	73,920		73,920
	研修研究費		3,000	△3,000
	事務消耗品費	26,418	1,802	24,616
	修繕費	209,800	136,400	73,400
	通信運搬費	83,675	73,131	10,544
	会議費	9,263	4,432	4,831
	業務委託費	368,964	346,632	22,332
	手数料	550		550
サービス活動外増減の部	保守料	219,423	196,815	22,608
	減価償却費	27,729	30,250	△2,521
	減価償却費	27,729	30,250	△2,521
	サービス活動外費用計(5)	10,598,076	9,206,024	1,392,052
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△6,819,424	△4,490,703	△2,328,721
サービス活動外増減の部	収益			
	サービス活動外収益計(4)			
	費用			
	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△6,819,424	△4,490,703	△2,328,721
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	6,873,051	4,445,459
		事業区分間繰入金収益	6,873,051	4,445,459
		特別収益計(8)	6,873,051	4,445,459
	費用			
特別費用計(9)				

高齢者向け住宅玄海園 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	6,873,051	4,445,459	2,427,592
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	53,627	△45,244	98,871
繰	前期繰越活動増減差額(12)	1,802,296	1,847,540	△45,244
越	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,855,923	1,802,296	53,627
活	基本金取崩額(14)			
動	その他の積立金取崩額(15)			
増	その他の積立金積立額(16)			
減				
差				
額				
の				
部	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,855,923	1,802,296	53,627

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

高齢者向け住宅玄海園 拠点区分貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	2,494,427	2,244,053	250,374	流動負債	638,505	469,487	169,018
現金預金	2,245,174	1,874,994	370,180	事業未払金	64,077	36,086	27,991
事業未収金	249,253	369,059	△119,806	未払費用	574,428	433,401	141,027
固定資産	1	27,730	△27,729	負債の部合計	638,505	469,487	169,018
その他の固定資産	1	27,730	△27,729	純 資 産 の 部			
器具及び備品	1	27,730	△27,729	次期繰越活動増減差額	1,855,923	1,802,296	53,627
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	1,855,923	1,802,296	53,627
				53,627	△45,244	98,871	
				純資産の部合計	1,855,923	1,802,296	53,627
資産の部合計	2,494,428	2,271,783	222,645	負債及び純資産の部合計	2,494,428	2,271,783	222,645

計算書類に対する注記

「高齢者向け住宅玄海園」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－期末要支給額による算定

- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実積率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 高齢者向け住宅玄海園拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(11))

サービス区分が1つの拠点区分であるため省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(10))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具・備品	121,000	120,999	1
合 計	121,000	120,999	1

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

宅幼老所玄海園 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	老人福祉事業収入	12,030,000	12,160,370	△130,370	
	その他の事業収入	12,030,000	12,160,370	△130,370	
	管理費収入	880,000	959,700	△79,700	
	その他の利用料収入	1,150,000	1,200,670	△50,670	
	その他の事業収入	10,000,000	10,000,000		
	保育事業収入	37,000	33,800	3,200	
	その他の事業収入	37,000	33,800	3,200	
	その他の事業収入	37,000	33,800	3,200	
	その他の収入	27,000	26,200	800	
	受入研修費収入	27,000		27,000	
	雑収入		26,200	△26,200	
	事業活動収入計(1)	12,094,000	12,220,370	△126,370	
	人件費支出	7,790,000	7,744,304	45,696	
事業活動による支払	職員給料支出	580,000	578,500	1,500	
	職員賞与支出	140,000	121,632	18,368	
	非常勤職員給与支出	6,550,000	6,539,038	10,962	
	法定福利費支出	520,000	505,134	14,866	
	事業費支出	2,964,000	2,958,496	5,504	
	給食費支出	508,000	507,566	434	
	保健衛生費支出	10,000	9,265	735	
	教養娯楽費支出	1,000	880	120	
	日用品費支出	5,000	4,633	367	
	水道光熱費支出	1,650,000	1,649,012	988	
	消耗器具備品費支出	726,000	725,063	937	
	保険料支出	12,000	11,312	688	
	賃借料支出	52,000	50,765	1,235	
	事務費支出	358,000	336,575	21,425	
施設整備等による収支	福利厚生費支出	70,000	67,340	2,660	
	職員被服費支出	10,000	9,240	760	
	事務消耗品費支出	3,000	2,596	404	
	通信運搬費支出	72,000	70,255	1,745	
	業務委託費支出	111,000	110,232	768	
	保守料支出	12,000	3,027	8,973	
	涉外費支出	80,000	73,885	6,115	
	事業活動支出計(2)	11,112,000	11,039,375	72,625	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	982,000	1,180,995	△198,995	
	施設整備等収入計(4)				
	固定資産取得支出	1,067,000	989,874	77,126	
	器具及び備品取得支出	1,067,000	989,874	77,126	
	施設整備等支出計(5)	1,067,000	989,874	77,126	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,067,000	△989,874	△77,126	
その他の活動による収支	事業区分間繰入金収入	300,000	9,424,370	△9,124,370	
	事業区分間繰入金収入	300,000	9,424,370	△9,124,370	
	その他の活動収入計(7)	300,000	9,424,370	△9,124,370	
	その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	300,000	9,424,370	△9,124,370	

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

宅幼老所玄海園 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 6年 4月 1日（至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
予備費支出(10)		—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	215,000	9,615,491	△9,400,491	
前期末支払資金残高(12)	△206,219	△206,219		
当期末支払資金残高(11)+(12)	8,781	9,409,272	△9,400,491	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
宅幼老所玄海園 場点区分事業活動計算書

（自）令和 6年 4月 1日（至）令和 7年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	老人福祉事業収益 運営事業収益 補助金事業収益(公費) その他の事業収益 管理費収益 その他の利用料収益 その他の事業収益 保育事業収益 その他の事業収益 その他の事業収益 サービス活動収益計(1)	12,160,370 290,000 290,000 12,160,370 959,700 1,200,670 10,000,000 33,800 33,800 33,800 12,194,170	370,450 290,000 290,000 80,450 58,000 22,450 10,000,000 32,800 32,800 32,800 403,250	11,789,920 △290,000 △290,000 12,079,920 901,700 1,178,220 10,000,000 1,000 1,000 1,000 11,790,920
	費用	人件費 職員給料 非常勤職員給与 法定福利費 事業費 給食費 保健衛生費 教養娯楽費 日用品費 水道光熱費 消耗器具備品費 保険料 賃借料 車輌費 事務費 福利厚生費 職員被服費 事務消耗品費 通信運搬費 広報費 業務委託費 保守料 涉外費 減価償却費 減価償却費 サービス活動費用計(2)	7,785,472 578,500 6,701,838 505,134 2,958,496 507,566 9,265 880 4,633 1,649,012 725,063 11,312 50,765 336,575 67,340 9,240 2,596 70,255 110,232 3,027 73,885 122,043 122,043 11,202,586	2,637,354 578,500 2,254,904 382,450 1,493,085 16,531 398 110 2,316 1,419,853 10,852 1,612 40,667 746 289,539 7,260 9,240 4,275 57,290 102,828 28,440 45,446 30,250 30,250 4,450,228	5,148,118 578,500 4,446,934 122,684 1,465,411 491,035 8,867 770 2,317 229,159 714,211 9,700 10,098 △746 47,036 60,080 9,240 △1,679 12,965 △44,000 7,404 △25,413 28,439 91,793 91,793 6,752,358
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	991,584	△4,046,978	5,038,562
	収益	その他のサービス活動外収益 雑収益 サービス活動外収益計(4)	26,200 26,200 26,200	26,800 26,800 26,800	△600 △600 △600
		サービス活動外費用計(5)			
	費用	サービス活動外費用計(5)	26,200	26,800	△600
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	26,200	26,800	△600
サービス活動外増減の部	経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,017,784	△4,020,178	5,037,962	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
 宅幼老所玄海園 基点区分事業活動計算書

（自）令和 6年 4月 1日（至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
特別 増減 の部	収益	事業区分間繰入金収益 事業区分間繰入金収益 特別収益計(8)	9,424,370 9,424,370 9,424,370	4,016,578 4,016,578 4,016,578	5,407,792 5,407,792 5,407,792
	費用	特別費用計(9)			
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	9,424,370	4,016,578	5,407,792
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,442,154	△3,600	10,445,754
		前期繰越活動増減差額(12)	△300,121	△296,521	△3,600
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	10,142,033	△300,121	10,442,154
繰 越 活 動 增 減 差 額 の 部	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	10,142,033	△300,121	10,442,154	

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

宅幼老所玄海園 拠点区分貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	10,392,300	66,200	10,326,100	流動負債	1,145,828	394,051	751,777
事業未収金	10,392,300	66,200	10,326,100	事業未払金	60,471	19,457	41,014
固定資産	895,561	27,730	867,831	未払費用	922,557	252,962	669,595
その他の固定資産	895,561	27,730	867,831	賞与引当金	162,800	121,632	41,168
器具及び備品	895,561	27,730	867,831	負債の部合計	1,145,828	394,051	751,777
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	10,142,033	△300,121	10,442,154
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	10,142,033	△300,121	10,442,154
				純資産の部合計	10,142,033	△300,121	10,442,154
資産の部合計	11,287,861	93,930	11,193,931	負債及び純資産の部合計	11,287,861	93,930	11,193,931

計算書類に対する注記

「宅幼老所玄海園」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 宅幼老所玄海園拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(11))

サービス区分が1つの拠点区分であるため省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(10))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具・備品	1,110,874	215,313	895,561
合 計	1,110,874	215,313	895,561

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
屋根貸事業 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	312,000	286,330	25,670	
	その他の事業収入	312,000	286,330	25,670	
	事業活動収入計(1)	312,000	286,330	25,670	
事業活動による収支	支出				
	事業活動支出計(2)				
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	312,000	286,330	25,670	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
施設整備等による収支	施設整備等支出計(5)				
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
	その他の活動収入計(7)				
その他の活動による収支	支入	312,000	286,330	25,670	
	事業区分間繰入金支出	312,000	286,330	25,670	
	事業区分間繰入金支出				
その他の活動による収支	支出				
	その他の活動支出計(8)	312,000	286,330	25,670	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△312,000	△286,330	△25,670	
予備費支出(10)			—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					
前期末支払資金残高(12)					
当期末支払資金残高(11)+(12)					

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
 屋根貸事業 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 6年 4月 1日（至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 益	その他の事業収益 その他の事業収益 サービス活動収益計(1)	286,330 286,330 286,330	312,000 312,000 △25,670
	費 用			
		サービス活動費用計(2)		
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	286,330	312,000 △25,670
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収 益			
	費 用	サービス活動外収益計(4)		
		サービス活動外費用計(5)		
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	286,330	312,000 △25,670
特 別 増 減 の 部	収 益			
	費 用	特別収益計(8)		
		事業区分間繰入金費用 事業区分間繰入金費用 特別費用計(9)	286,330 286,330 286,330	312,000 312,000 △25,670
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△286,330	△312,000 25,670
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部		前期繰越活動増減差額(12)		
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		
		基本金取崩額(14)		
		その他の積立金取崩額(15)		
		その他の積立金積立額(16)		
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

屋根貸事業 拠点区分貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
				負債の部合計			
				純 資 産 の 部			
				純資産の部合計			
資産の部合計				負債及び純資産の部合計			

計算書類に対する注記

「屋根貸事業」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 屋根貸事業拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(11))

- ・サービス区分が1つの拠点区分であるため、省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(10))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし